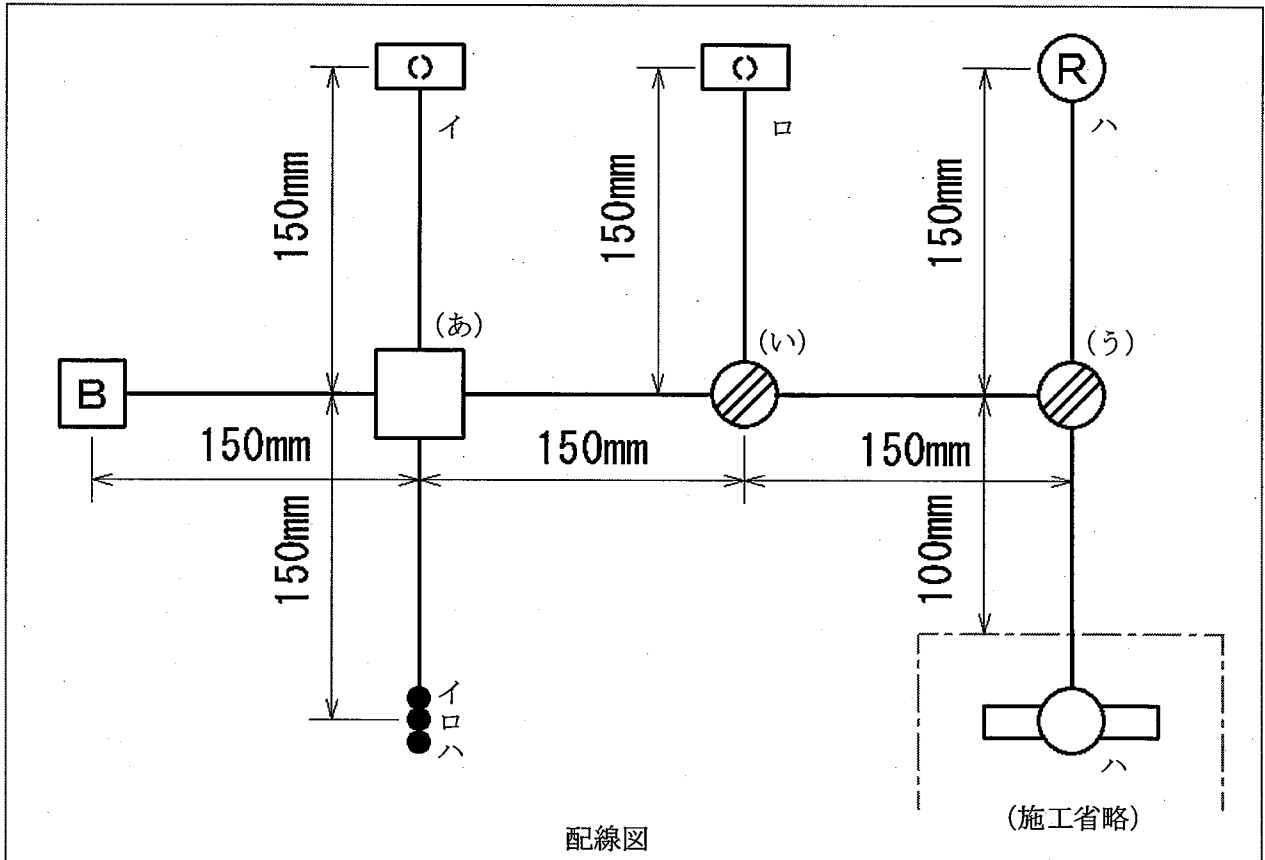


30 高等学校 工業科 (電気) 実技 (問題)

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 次の図は、低圧配線工事の配線図を示しています。下の表は、材料表を示したものです。あとの1～3に答えなさい。



注₁: 図記号は、原則として JIS C 0303 : 2000 に準拠し、作業に直接関係ない部分は省略又は簡略化しています。

注₂: (R) はランプレセプタクルを示しています。

材 料 表					
・ 600 V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形, 2.0 mm, 2 心, 長さ約	1000 mm	…	1 本		
・ 600 V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形, 1.6 mm, 2 心, 長さ約	1000 mm	…	1 本		
・ 600 V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形, 1.6 mm, 3 心, 長さ約	1000 mm	…	1 本		
・ リングスリーブ (小)		…	10 個		
・ 差込形コネクタ (2 本用)		…	2 個		
・ 差込形コネクタ (3 本用)		…	2 個		

30 高等学校 工業科 (電気) 実技 (問題)

(2枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 配線図と次の〈施工条件〉(1)～(5)を基に、複線図をかきなさい。

〈施工条件〉

- (1) 配線及び器具の配置は、配線図に従って行うこととします。
- (2) 電線の色別指定(ケーブルの場合は絶縁被覆の色)は、次のア～ウの条件によることとします。
 - ア 100 V 回路の電源からの接地側電線は、すべて白色を使用すること。
 - イ 100 V 回路の電源から点滅器までの非接地側電線は、すべて黒色を使用すること。
 - ウ 次の(ア)～(ウ)の器具の端子には、白色の電線を結線すること。
 - (ア) ランプレセプタクルの受金ねじ部の端子。
 - (イ) 引掛シーリングローゼットの接地側極端子(Wと表示)。
 - (ウ) 配線用遮断器の記号Nの端子。
- (3) 配線図のジョイントボックス部分を経由する電線は、必ず接続点を設けることとし、接続方法は、次のア・イにより接続することとします。
 - ア ジョイントボックス(あ)での電線接続は、リングスリーブによる終端接続。
 - イ VVF用ジョイントボックス(い)及び(う)での電線接続は、差込形コネクタによる接続。
- (4) ランプレセプタクルの台座及び引掛シーリングローゼットのケーブル引込口は欠かずに、下部(裏側)からケーブルを挿入することとします。
- (5) 配線用遮断器からボックス(あ)までの電線は、600 V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形、2.0 mmを用いることとします。

2 支給された作品の配線工事には一部誤りがあります。配線図及び 1 の〈施工条件〉(1)～(5)を基に、配線工事の誤った部分をすべて書きなさい。

3 支給された作品が正しい回路となるよう 2 で書いた配線工事の誤った部分を修正し、支給された作品を完成させなさい。ただし、準備された工具及び材料表に示した材料以外は、使用できないものとし、なお、配線図中の --- で示した部分は施工省略とします。

30 高等学校 工業科 (電気) 実技 (解答用紙)

(2枚のうち1)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

1

1 複線図

30 高等学校 工業科 (電気) 実技 (解答用紙)

(2枚のうち2)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

2 配線工事の誤った部分